

カリタスジャパン 能登地震災害緊急支援募金 ご報告 2026年 9 月

日頃から、カリタスジャパンの活動にご理解、ご協力をいただき、また、ともに歩んでくださり感謝申し上げます。

発災から 2 年と 9 ヶ月が経つ能登半島の被災地七尾市では復興公営住宅への移行が始まり、それにともない仮設からの引っ越しが目立ちます。中には復興事業に伴う、応急仮設住宅の集約で仮設から仮設への引っ越し作業もあります。

輪島市では復興公営住宅の計画がようやく完成し、2028 年度 3 月末完成を目指して、着工が始まりそうです。

その輪島市では風光明媚な歴史的建造物を残すための改修工事も進み、重要伝統的建築物群保存地区である天領黒島の自宅に戻るといった引っ越しニーズもあります。一方で、子ども世帯の所に身を寄せるため、輪島での生活をあきらめる人もいます。それぞれの選択が始まる中、カリタスのとサポートセンターと七尾ベース、輪島ベースでは、一人ひとりに寄り添う丁寧できめの細かい支援活動を継続しております。

震災前も震災時も震災後も地域の人々とともに歩むカリタスの活動を、今後ともよろしくお願いいたします。

カリタスジャパン事務局



■ 能登半島地震災害緊急支援募金 (4月～8 月)

期間	募金額 (円)	募金件数
4 月 1 日～30 日	268,731	13
5 月 1 日～31 日	180,581	11
6 月 1 日～30 日	611,967	11
7 月 1 日～31 日	433,900	27
8 月 1 日～31 日	183,541	6
計	1,678,720	68

2026 年 4-2026 年 8 月募金・援助

募金額	1,678,720 円	(68 件)
援助額	2,325,680 円	(2 件)

■ 援助額(4 月～8 月)

援助先	活動	援助額 (円)
カトリック名古屋教区 カリタスのとサポート センター運営委員会	被災地復興支援のための名古屋教区発「ボラパック」実施事業 ・名古屋教区内でボランティア募集を広く呼びかけ、ボランティアが参加しやすいプログラムとして名古屋発の「ボラパック」を企画・実施する。定期的な訪問を通して被災地のニーズに対応する。	901,680
虹	地域で暮らし続けるための生活環境整備事業 ・被災者一人ひとりの暮らしに寄り添った生活環境整備支援を継続していくための手段として、重機および車両を活用し、土砂撤去、農地復旧、自費解体支援等を実施することで、安全で安心して暮らし続けられる生活環境の回復を目指す。	1,424,000
合計		2,325,680



名古屋教区ボラパックツアー始動

カトリック名古屋教区のカリタスのとサポートセンター運営委員会の企画運営により、名古屋発で能登半島に向かいボランティアをする、ボラパックツアー（ボランティアバスパックツアー）が始動しました。

©カリタスのとサポートセンター運営委員会



重要伝統的建築物群保存地区天領黒島

震災後、重要伝統的建築保存地区天領黒島も輪島塗の工芸品と同じく危機に瀕しています。

黒い漆喰の重厚な建物が流されたり倒壊したりして、完全につぶれた家もありますが、残った家を修復して何とか元の景観を取り戻そうと、住民も行政も頑張っています。

応急仮設住宅の引っ越し支援

カリタスのとサポートセンターでは、輪島市社会福祉協議会とも連携し、輪島協働支援センターの一員として、高齢者世帯を中心に寄り添いながらの引っ越し支援を継続しています。



©カリタスジャパン

募金について

郵便局の専用払込用紙（送金手数料カリタスジャパン負担）をご希望のかたは、電話（03-5632-4439）あるいはメール（info@caritas.jp）にて事務局までご連絡ください。



北陸豪雨対応

2026年8月26日（水）夜から27日（木）午後にかけて記録的な豪雨に見舞われた、石川県の羽咋市において、カリタスのとサポートセンターは、羽咋市社会福祉協議会やカリタスジャパンの支援先である輪島復興支援団体リガーレと連携して緊急対応にあたっています。また同様に富山県の氷見市では、同じくカリタスジャパンの支援先である、おらっちゃ七尾（sien sien west）が緊急対応に入っています。

引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。